2027年度入試を制する――中学受験専門家庭教師の活用法

個々の特性に即した指導で合格へ導きます

今年の一都三県の中学受験は昨年と同様、多くの受験者が挑みました。東京都と同様に昨年から高校での就学支援金制度の年収制限が撤廃された埼玉県では、県内の中高一貫校の受験者が増加した学校も見られました。受験者の学校選択においては進学校一辺倒や付属狙いといったくくりにとらわれない、より柔軟で多様な受験へと変わりつつあるのが特徴的でした。

中学受験の専門家である森上教育研究所の森上展安所長と、麻布個人指導会の谷地又俊明氏、奥野功一朗氏に、今春の入試を振り返るとともに、2027年度入試で合格を勝ち取るためのポイントを聞きました。

学校選択の多様化で進学校・付属校おり混ぜ型受験が増加

森上　2026年度の首都圏一都三県の入試状況は、受験者数においては昨年より微減か、ほぼ横ばいと見られています。共学校では偏差値50前後の中堅校が充実しているということもあって女子の受験者が増えるなど人気が高まっています。他には東京農大一、東京電機大、日本工大駒場、東京都市大学付属など理系大学の附属中の人気も目立ちました。2025年度から就学支援金の年収制限撤廃となったことで、埼玉では県内の地元受験が増加したこともあり、昨年は倍率が1倍弱だった学校が2倍前後になるなど、少し競争が激化したところも見られます。

谷地又　埼玉・千葉の学校を進学先候補として受験する家庭は、ここ数年で着実に増えてきています。単に2月の東京・神奈川の入試に対する予行練習的な受験ではなく、きちんと過去問で対策をして本気で取り組んでいます。その上で2月の入試に臨む傾向が顕著です。

森上　受験校選びでの傾向という点では何か気になったところはありますか。

奥野　男子も女子も、進学校、大学付属校という括りで統一した受験ではなく、両者をおり混ぜて受験する家庭が増えています。

森上　柔軟性を持って、多様な学校選びをしているということですね。

谷地又　男子だと早大学院中と本郷中を受験したり、女子は山脇中や大妻中と立教女学院中、学習院女子中を組み合わせたり、さらには中大附属中や法政大学中といった附属を併願するケースも目立ちます。少し前ならどちらか統一するものと考えられていたところが、最近は個々の学校を見た上で戦略的に選択するという傾向にあるようです。

●塾のテキストをマスターするだけでは難関校には届かない

森上　入試問題の傾向についてはいかがでしたか。

奥野　渋谷教育学園幕張中の社会ではカレンダーの祝日問題が出されたのが印象的でした。塾のテキストには載っていませんが、日常生活の中では常識であることが狙われてきたのは難関校の入試ならではです。

谷地又　塾から課されたものをこなすだけで満足せず、普段から絶えず考える習慣をつけることが大事です。

森上　カリキュラムのプラスアルファが必要になってくるということですね。

奥野　この例に留まらず、難関上位校の入試ではテキストレベルで太刀打ちできないような問題が出されます。算数でも、問題文を読めばぱっと解き方の方針が浮かんでくるような典型題は出題が年々減っています。

森上　学校側も自分の頭を使ってしっかり考える生徒が欲しいので、今後もその傾向は続いていくと思います。

伸びない要因を一早く見つけ正しくケアすることが肝要

森上　中学受験に挑むのは成長期真っ只中のお子さんですが、指導にあたっては何が重要なのでしょうか。

谷地又　塾に通っているけれど成績が伸びない、過去問で点数が取れない、など何かしら不安があるところで依頼が来るケースが多いです。お子さん本人の勉強の様子を観察し、理解できているところとできていないところの境目を探すのは、家庭では難しいかと思います。それに対してプロによる的確な指導と克服するための道筋を示してあげられれば、限られた時間でも効果が出せるように思います。

森上　漫然と塾に通って日々過ごしているところから、「できる」と実感することで目の色を変えて自分で取り組むというような変化ですね。

谷地又　もちろん、全てのお子さんが同じように立て直せるというわけではありません。長年第一線で活躍している講師にとっては、1回2回の授業でお子さんの課題を見抜くのは難しくないことです。ご家庭とも現状を共有し、本人も少しずつコツがわかってくる。「なるほどこうなるんだ」といった喜びを感じさせてあげられると思います。そういった小さなものでも喜びの積み重ねが、最終的には素晴らしい結果へとつながるのではないでしょうか。

森上　わからないままに学ぶのは苦痛なものです。わかってくると面白くなる、シンプルなことではありますね。

●合否は偏差値で決まらない適切な志望校対策を実践して

奥野　受験校を決める重要な指標になるのが模試の偏差値です。数値だけで見ると偏差値40の学校は50の学校より受かりやすいと言えます。ただ学校それぞれの出題単元の特徴など、お子さんと入試問題との相性は、「偏差値」の数字には表れない部分なのです。

谷地又　模試の偏差値と志望校の偏差値に乖離があっても、問題との相性が良ければその差を詰められることがあります。また、1対1の指導であれば目標に対してお子さんに足りないものを補っていくという、非常に合理的な取り組みができます。

森上　やはり、お子さんの個性を見極め、学校に即した対応が必要になりますね。一斉指導の塾では難しいところです。

余裕のある今の時期にこそ後々差がつく勉強ができる

森上　新6年生のこの時期は、どのような心構え、勉強法が必要でしょうか。

谷地又　今は、色々な勉強に取り組める時期です。こういう時こそチャンスだと思います。まずは、今の学力を正確に測った上で今後に向けて克服すべき課題を見つけ、そこに対してどのような勉強法が向いているかを探りながらチャレンジできる時です。

奥野　実際に家庭で様子をうかがってみると、家庭学習がやっつけ勉強になっているお子さんが意外に多いです。これが終われば次はこれ、というふうに勉強が単なる作業になっている家庭が見られます。早く消化するために難しい問題は飛ばして、できる問題しか手をつけないということも起こりがちです。

森上　そこが運命の分岐となるところでもあります。

奥野　そうです。典型的な問題に対しては瞬時に解法が思い浮かぶのに、それができない問題になるとパタッと手が止まってしまうお子さんがよくいます。筋縄ではいかなそうな問題にも時間をとってじっくり考える習慣を身につける。考えることを厭わない方向に仕向けていくというのが、今の時期は番大事だと思います。難関校を目標にする場合は特に意識してほしいポイントです。

谷地又　できる問題ではなく、できない問題こそ大事なわけです。できる問題にももちろん着目しますが、ちょっと困ったぞと思っても、今は諦めない姿勢を育てることができる時期です。

森上　それをやってこそ、力はついていきます。

（中央）教務 谷地又 俊明 氏　（右）教務 奥野 功一朗 氏

●中学受験の勉強は高レベル本人に寄り添った声掛けを

森上　最後に、新6年生のご家庭に心がけてほしいことはありますか。

奥野　6年生の勉強内容は、単元ごとの学習が一通り終わって、応用や発展系の学習へと変わりつつある時期です。塾でのクラスの昇降だとか、偏差値の変動などもあって気になるところだと承知しています。特に今はカリキュラムの進み具合が速いので、相当レベルの高いことを毎週やっているのだと家庭でも理解していただければと思います。

谷地又　子どもの立場からすると、至らないところを指摘されてばかりだと辛いものです。例えば「難しい問題をやっているね」と伏線を張って、後で「よくできたね」「諦めず頑張ったね」と回収するようにしていただけると、お子さんも心強く感じます。一丸となり頑張って目標達成しようという一体感を持てる家庭は、これまでの経験で受験を成功しやすい印象があります。

教務の現場から❶

●家庭訪問あれこれ!?

家庭教師を人選するための家庭訪問は、お子さんの学習の現状把握とご家庭のご要望をお聞きするのが目的です。ご自宅のリビングの壁に塾や習い事の賞状を飾っているご家庭で、何の賞状かお聞きするとお子さんの興味が分かります。面談の場にお子さんがいる場合には必ず褒めるのですが、照れ笑いをするお子さんが多いです。ご家庭でもきっと何度も褒められているのだろうと思うとほっこりした気持ちになります。

最近はリビングで勉強しているお子さんも多いので、テーブルのまわりに塾のテキストやテストの問題・解答が置かれていることもあります。塾での成績をお聞きするとすぐに成績表と答案を見せていただける場合とそこから大捜索が始まる場合などさまざまです。

お子さんとのコミュニケーションも難しい時期かも知れません。学習指導に留まらず、家庭教師が果たせる役割のヒントがそこにあるような気がします。

教務：高野

プロ講師の慧眼とアドバイスが受験生の心をしっかり支える!

森上　今春送り出した受験生で、印象深かった指導例を聞かせてください。

奥野　6年生の10月から指導を始めて中大附属中に合格した女子の例です。N塾の模試偏差値は55前後、中位からやや上位という感じでしたが、第一志望校の過去問の点数が伸びないということで相談を受けました。

森上　模試の成績ではもうひと踏ん張りという状況ですが、国語の出題が独特な学校です。

奥野　中大附属中の国語というと、素材文が長く内容が難しいのが特徴です。記述問題は多くないのですが、選択問題の難易度が高く、苦労する受験生が多い学校です。そこで大人向けの新書を読ませ辞書引きの習慣をつけさせて、語彙力を養いました。

森上　塾でも扱う機会が少ないので辞書引きは盲点になりがちです。

奥野　過去問の得点状況は改善したのですが、実は1月受験で思わぬ苦労がありました。周りが受かるだろうと踏んでいた2校がともにまさかの不合格。本人は2月受験を前にして落ち込んでしまいました。講師はつ勲章を持たせてから2月に向かう方が良いと考えてお母様を説得し、多少失敗しても合格の取れそうな千葉の学校に急遽出願してもらい、ここで合格が取れたのです。

森上　受験の最中でも咄嗟の判断が必要になりますし、それが大きな成功の契機にもなります。

奥野　本番までもう1週間もない状況でしたが、落ち着きを取り戻して中大付属中に合格することができました。1月受験で本人をうまく乗せてあげて2月の入試に臨むのが有効だと感じた指導例です。

森上　小学生ですので、家庭教師と聞くと不必要に身構えてしまうことも少なくないですね。

谷地又　ですが、体験授業の後に講師が「確かに」生懸命頑張っただけで合格できるような甘い学校ではないよ。でも合格した受験生は必ずしもひらめきやセンスが抜群だったのではなく、最後まで努力して諦めなかったお子さんばかりだった」と伝えたそうです。どうやらその言葉が本人の心に響いたらしく、後のアンケートに、あの時の言葉が励みになって最後まで頑張れたと書いてあったそうです。

森上　倍率も2倍くらいなので勝負は五分五分、頑張れば合格の可能性は十分あるわけですから。

谷地又　その通りです。本人のこれまでの取り組みを肯定し、そのままこつかり続けていけば志望校に届く力は必ずつくというアドバイスで自信を持たせて、やる気を引き出すことができた例です。大人びているタイプのお子さんだと志望校のレベルと現状の学力差が見えてしまって、やる気が削がれてしまうケースが時々あります。経験豊富な講師のアドバイスが功を奏した良い例だと思います。

学生は一切派遣していません

創立40年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

260校にのべ722名の受験生が合格いたしました

2026年 中学受験合格実績（五十音順）

男子 ～134校のべ391名の輝くゴール～				女子 ～126校のべ331名の輝くゴール～			
青山学院	2名	成城	5名	青山学院	2名	成蹊	4名
浅野	5名	世田谷学園	6名	青山横浜英和	2名	成城学園	3名
麻布	5名	専修大松戸	5名	跡見学園	5名	洗足学園	5名
市川	7名	高輪	5名	市川	6名	中央大附属	3名
栄光学園	3名	中央大附属	2名	浦和明の星	6名	中央大附属横浜	2名
海城	6名	筑波大駒場	2名	桜蔭	3名	筑波大附属	1名
開成	3名	東京都市大付属	9名	鷗友学園	5名	東京女学館	5名
開智	9名	東京農大第一	3名	大妻	8名	東邦大東邦	5名
学習院	4名	桐朋	4名	大妻中野	5名	東洋英和	5名
暁星	1名	東邦大東邦	5名	学習院女子	5名	豊島岡女子	4名
慶応湘南藤沢	2名	獨協	5名	神奈川大附属	2名	都立三鷹	1名
慶応中等部	1名	都立立川国際	1名	吉祥女子	4名	日本女子大附属	2名
慶応普通部	4名	都立富士	1名	共立女子	5名	広尾学園	3名
攻玉社	7名	広尾学園	4名	慶応湘南藤沢	1名	フェリス女学院	1名
国学院久我山	3名	広尾学園小石川	3名	慶応中等部	2名	雙葉	2名
駒場東邦	5名	法政大学	3名	恵泉女学園	4名	普連土学園	4名
栄東	18名	法政第二	3名	晃華学園	2名	法政大学	2名
サレジオ学院	2名	本郷	6名	香蘭女学校	4名	法政第二	3名
芝	8名	武蔵	3名	国学院久我山	3名	三田国際科学	2名
芝浦工大附属	2名	明大世田谷	4名	栄東	15名	三輪田学園	5名
渋谷教育渋谷	5名	明大中野	7名	実践女子学園	4名	明大世田谷	2名
渋谷教育幕張	4名	明大明治	2名	品川女子学院	3名	明大明治	2名
城北	8名	立教池袋	2名	渋谷教育渋谷	2名	山脇学園	7名
巣鴨	5名	立教新座	5名	渋谷教育幕張	3名	横浜共立	2名
逗子開成	4名	早稲田	6名	頌栄女子学院	4名	横浜雙葉	1名
成蹊	2名	早稲田高等学院	3名	女子学院	5名	立教女学院	3名
聖光学院	5名	早稲田実業	3名	白百合学園	3名	早稲田実業	1名
		他多数合格				他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

◆ 春休み集中授業のご案内 ◆

☆春は何かを始める季節です☆

この春休み中に「弱点補強をしたい」「前学年までの復習をしたい」「勉強の仕方を教えてほしい」などのご要望にお応えいたします。ベテラン講師が短期間でも身につけられる勉強のコツを教えます。塾の組分けテスト対策、公開模試の見直しなどにもご利用下さい。教務スタッフが事前にご家庭のご要望とお子さんの個性や現状をきちんとお伺いし、ご納得いただける相応しい講師をご紹介いたします。

入会金は不要です

4時間	6時間	8時間	10時間	12時間
36,960円	54,450円	71,280円	87,450円	103,620円

①この春休み集中授業は、回数・時間数を問わず入会金は必要ありません。
②ご希望の期間と教科で受講できます。回数と時間数は上記以外にも設定できます。また、オンラインでの受講も可能です。
③上記の指導料は税込です。別途、講師の交通費(実費)がかかりますが、その他の費用は必要ありません。
④体験授業はありません。万一、講師が合わなかった場合には、2回目の指導から別の講師で受講していただくか、またはキャンセルすることもできます。その際は初回の指導料のみのご請求となります。
⑤指導終了後、追加があった場合にはその分をご請求いたします。逆に未消化分が生じた場合にはご返金いたします。

春休み前からの受講、あるいは春休みが明けてから継続しての受講もできます。
単発の指導から長期間を視野に入れた指導まで、まずはお気軽にご相談下さい。

◆ 通常コースのご案内 ◆

指導料は完全な後払い

●入会金 ~~33,000円~~ → 19,800円(税込)
［一家族無期限有効］

●月額指導料 52,800円～79,200円(税込)
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］

※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。また、交通費は実費です。
※ローン、チケット、長期前払い、教材の販売は行っていません。

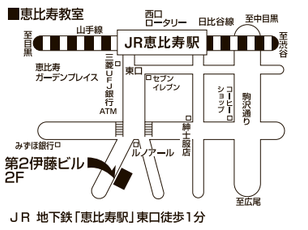
入会の制約のない体験授業

■体験授業は入会が条件ではありません。事前の申込書もありません。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■ご入会後の授業も含めて、オンライン授業にも対応しています。

創立40周年
入会金【40%割引】実施!
旧~~33,000円~~→**19,800円**

麻布個人指導会は創立40周年を迎えました。その節目にあたり、入会金40%割引キャンペーンを実施いたします。
講師一人ひとりの経験・実績・人柄などの質と、全体としての層の厚さが創立以来培ってきた当会の最大の強みです。
現状に少しでも不安があれば、この機会にぜひご相談下さい。これまでも、そしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣いたします。

完全1対1個人指導教室



JR 地下鉄「恵比寿」東口徒歩1分

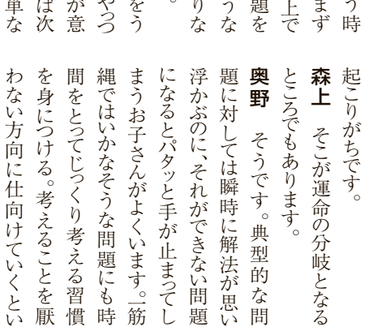
●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から
0120-14-3004
《受付時間》朝7:30～夜8:00（日・祝除く）※当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。

●携帯電話から
03-3440-1940

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F

森上 展安 氏



早稲田大学法学部卒
（株）森上教育研究所　代表取締役
中学受験・中等教育に関する新聞、雑誌等へのコメント多数。
毎週中学受験生の保護者対象に「わが子が伸びる親の『技』研究会」(oya-skill.com)を主宰。
近著に『中学受験 はじめての学校ガイド 2015』（共著）。